



政
県政に
つなぐ

埼玉県議会議員

山口京子

発行:埼玉県議会自由民主党議員団

令和3年度予算(一般会計) 2兆1,393億6,522万円

安心安全を強化し持続可能な社会を目指す

県議会2月定例会は、県政史上最大となる当初予算（一般会計：2兆1,198億4,300万円）および補正予算（一般会計：195億2,222万円）等を議決し、3月26日に閉会しました。

新型コロナウイルス感染症対策としては、ワクチン接種体制の整備や病床確保のための医療機関への補助（約1,000億3,542万円）をはじめ、介護・障害者福祉サービス等への支援や飲食店等への支援などが盛り込まれています。



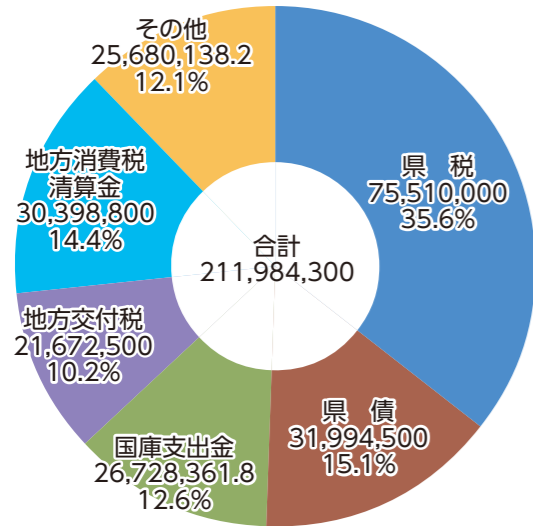
約444億円の令和2年度2月補正予算も計上

2月定例会では、13か月予算により切れ目なく事業を継続させるため、444億2,360万6千円の令和2年度2月補正予算を、これは急施を要するとして4月1日に議決しました。これにより、インフラ整備が年度で途切れず実施され、特に流域治水対策事業については3年度予算と補正予算合わせて280億3,950万円となり、調節池の整備や河道拡張などの治水対策が加速化して進められることになりました。

一方、歳入は新型コロナウイルス感染症の影響により県税収入が減少する厳しい状況となっておりますが、ワクチン接種関連やPCR検査センター設置のための国庫支出金等をはじめ、将来的に国の地方交付税で返済する臨時財政対策債や基金の切り崩し等で補うかたちとなっています。

令和3年度埼玉県当初予算(一般会計)

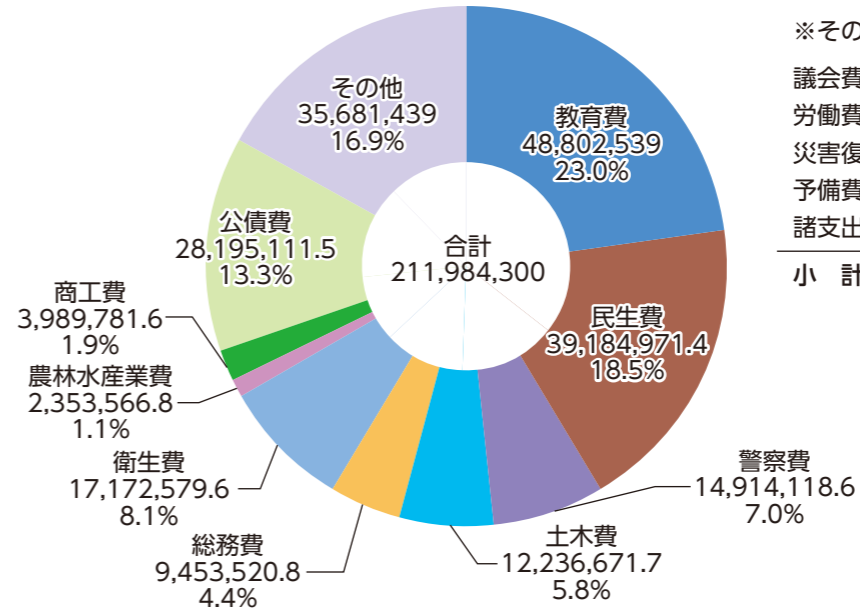
歳入(単位:万円)



※その他の内訳

地方譲与税	8,758,700	4.1%
地方特例交付金	574,800	0.3%
交通安全対策特別交付金	145,600	0.1%
分担金及び負担金	278,832.5	0.1%
使用料及び手数料	2,648,444.6	1.3%
財産収入	818,475.2	0.4%
寄附金	16,311.9	0.0%
繰入金	80,756,508	3.8%
繰越金	50,000	0.0%
諸収入	4,313,323.2	2.0%
小計	25,680,138.2	12.1%

歳出(単位:万円)



※その他の内訳

議会費	321,130.3	0.2%
労働費	579,389.1	0.3%
災害復旧費	531,302.8	0.3%
予備費	100,000	0.0%
諸支出金	34,149,616.8	16.1%
小計	35,681,439	16.9%

全国初、エスカレーター安全条例を可決!

私たち自民党県議団が2月定例会で提案しました「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」が可決・成立しました。施行は周知期間を設け令和3年10月1日としました。

本条例は、エスカレーターを利用する者は立ち止まって利用することを義務と規定しています。また、エスカレーターを管理する事業者には周知徹底を、県にも啓発の推進などを求めています。

エスカレーターを歩くことは重大な事故につながりかねません。条例化で状況を少しずつ改善していきたいと考えています。



ワクチン副反応等の専門相談窓口

新型コロナウイルスのワクチン接種は医療従事者から始まり、4月からは高齢者(65歳以上)、その後基礎疾患を有する方や高齢者施設等の従事者、その他の方々へと順次行われる予定です。地元の市町村から接種券が配布され、費用は国が負担するため無料です。

県は副反応等に係る専門相談窓口を開設しました。専門的な知識を有する看護師や医師などが24時間体制で相談に応じます。今後も県民の皆さまが安心して接種できる体制を整えてまいります。

専門相談窓口:0570-033-226(ナビダイヤル) ※土日祝含む24時間対応

※接種券に関することや接種の方法等については、地元の市町村の相談窓口にお問い合わせください。

当初予算(一般会計) 令和3年度の主な新規事業を報告します。

新型コロナウイルス感染症対策のさらなる強化

検査体制・医療提供体制を強化・確保

- 検査・医療提供体制の強化 ●軽症者療養体制の確保
- クラスター対策 ●感染者のフォローアップ等

997億37.1万円

ワクチン接種体制の整備

専門相談窓口の設置等

3億3,504.4万円



新型コロナウイルス感染拡大防止対策

介護・障害者福祉サービス等への支援……………18億9,240.3万円

飲食店等への支援(飲食店等が行う感染予防対策の費用を補助)……………4億2,000万円

県立学校における感染防止(必要な教材器具等を整備)……………1億9,896.3万円

警察活動における感染防止……………1億2,862.9万円

災害対策の重点取り組みと強化

流域治水対策を加速化……………112億75万円

- 国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に基づき、氾濫をできるだけ防ぐ、減らす対策を軸に調整池の整備や河道の拡幅などの治水対策を推進(2月補正予算との合計=280億3,950万円)等

整備水準を超える洪水等への対応……………8億4,604.7万円

避難に役立つ情報の積極的な配信

- 水害リスク情報の充実 ●排水機場の耐水化・耐震化(2月補正予算との合計=9億2,204.7万円)等

災害に備えた医療体制を強化……………5,469.2万円

災害医療の連携体制の充実 /在宅難病患者的災害発生前における避難目的による一時入院体制を整備等

家畜伝染病の防疫体制を強化……………9,034.5万円

- 家畜衛生情報共有システム構築等により、防疫措置に必要な各種情報を集約 ●家畜保健衛生所の機能強化等

地域経済を支え活性化を目指す

県内経済を支える中小企業を支援……………201億8,782.6万円

BCP策定支援事業/プッシュ型事業承継集中支援事業/Withコロナ時代に対応した地場産業のチャレンジ支援事業

- 資金調達の円滑化支援(制度融資枠:6,500億円/セーフティネット系資金の融資要件を緩和)等

県内企業の海外ビジネス展開を支援……………1億419.5万円

中小企業海外販路開拓支援事業(越境eコマース活用を支援、海外ECサイトに県特設コーナーを開設)等

農林業の生産基盤・販売力強化

生産基盤の強化(高収益農業を実現するほ場整備実証事業)……………4,000万円

農業の担い手育成(未来型農業教育環境整備事業)……………1,323.5万円

持続可能な農業の確立
(農業法人経営継続計画の策定支援、県産米競争力強化プロジェクトの推進等)……………3,934.1万円

暮らしを守る安心安全への取り組み

ケアラーやヤングケアラーへの支援……………1億8,817万円

「ケアラー月間」の創設と支援フォーラムの開催/ケアラー入院時の要介護者受け入れ施設を運営/認知症の人と家族を支える「チームオレンジ」の構築を支援 /市町村の基幹相談支援センターや地域生活支援拠点等の整備を促進/理解促進のための出張授業を実施等

児童虐待防止対策を強化

9億5,508.2万円

- 児童虐待相談対応を強化(SNSを活用した相談窓口を開設)
- 児童相談所・一時保護所の整備等

生活困窮者や生活保護受給者等に対する支援

4億4,257.4万円

ICTと専門職の活用による自立支援促進事業

- 生活困窮者自立相談支援事業 ●住居確保給付金
- 学習支援事業 ●生活保護受給者チャレンジ支援事業 /地域再犯防止推進事業等



既存資源を活用した観光基盤の構築

渋沢栄一翁を軸とした観光振興……………2,365.8万円

「埼玉三偉人検定」の実施 ●県内外における情報発信及び広域周遊の促進等

民間事業者等と連携した広域観光を促進……………2,369.2万円

アニメを生かした魅力の発信と周遊の促進/近隣都県等と連携したプロモーションの実施等

eスポーツ等を活用した観光振興……………1,000万円

Vtuberを活用した観光PRを実施等

デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進

警察業務を効率化し警察力を強化……………112億75万円

- 捜査管理システムの構築やAI-OCR、RPA等を導入し、警察官約40人分の増員効果を実現

行政のデジタルトランスフォーメーションを推進……………12億5,609万円

ペーパーレス化の推進/テレワーク環境の整備/Webデータベースの構築/DX計画実事業等

i-Construction を推進……………4億5,918万円

- 県が管理する道路や河川を対象とした3D測量を実施し、3Dデータを活用した取り組みを推進する

中小企業・小規模事業者のデジタル化を支援……………2億8,795.2万円

DX推進員を設置/オンライン活用型ビジネスマッチングを支援/オンラインを活用した海外販路開拓を支援

- サービス産業におけるDXの促進を支援等

令和3年度 蓮田市の主な県土整備計画



	事業名	路線名等
①	県道整備事業	蓮田白岡久喜線
②	県道整備事業	蓮田杉戸線
③	県道改築事業(スマートIC)	蓮田白岡久喜線
④	交差点改良事業	上尾蓮田線
⑤	交差点整備事業	行田蓮田線
⑥	高虫橋修繕事業	さいたま菖蒲線
⑦	県道舗装修繕事業	さいたま栗橋線
⑧	国道舗装修繕事業	国道122号
⑨	新今宮橋修繕事業	さいたま栗橋線
⑩	県道歩道整備事業	蓮田鴻巣線
⑪	河川改修事業	元荒川
⑫	河川改修事業(修繕)	綾瀬川(高虫)
⑬	河川改修事業	綾瀬川(馬込)
⑭	河川改修事業	元荒川
⑮	河川改修事業	元荒川
⑯	新今宮橋護岸補修事業	さいたま栗橋線
⑰	中川流域下水道耐震事業	伊奈幹線
⑱	中川流域下水道耐震事業	白岡幹線
⑲	中川流域下水道設備改築事業	白岡幹線
⑲	新今宮橋護岸補修事業	さいたま栗橋線
⑳	関山立体橋補強事業	国道122号



令和3年4月県立4病院が独立行政法人へ

県では、医療政策として高度専門、政策医療の提供と地域医療への貢献。法人の優位性を活かした人材の確保と優れた組織づくりの推進。効率的な病院運営による財務内容の改善を目標に県立4病院を令和3年4月1日より独立行政法人として移行しました。



対象となる県立病院

- 循環器・呼吸器病センター(熊谷市)
- がんセンター(伊奈町)
- 小児医療センター(さいたま市)
- 精神医療センター(伊奈町)

新型コロナウイルスワクチン接種について

新型コロナウイルスワクチン接種については医療従事者及び65歳以上の高齢者が優先接種となります。65歳以上の高齢者の接種に用いるワクチンは、4月から段階的に分配され、4月中の分配量及び分配先は下記の通りです。

分配時期	接種可能人数	分配先市町村
4月5日の週	957人	さいたま市
4月12日の週 計4,875人	957人	川口市
	957人	和光市
	957人	本庄市
	957人	戸田市
	957人	寄居町
4月19日の週 計4,875人	957人	ふじみ野市
	957人	川越市
	957人	三郷市
	957人	所沢市
	957人	毛呂山町
4月26日の週	485人	(蓮田市)

高齢者の新型コロナウイルスワクチン 県内市町村への分配の考え方

- ①今後、高齢者の全員に接種して行くことから、高齢者の人口規模を反映
- ②感染動向を踏まえるため、第3波(12~2月)の高齢者人口に占める陽性者の割合

新しい生活様式

新型コロナウイルスの感染予防のためには「新しい生活様式」を心掛けることで、感染症の拡大を防ぎ、自分の、みんなの「命」を守ることにつながります。

基本1

社会的距離の確保

離れて



お並びください

基本2

マスクの着用

マスク着用



(食事中以外)

基本3

手洗い

手指の消毒に



ご協力ください

■埼玉県政に対する意見や要望など、皆さまの声をお寄せください。

山口京子県政調査事務所

蓮田市本町6-7 サンクヴェール506 TEL・FAX 048-876-8776

mail:info@k-yamaguchi.com ホームページ <http://www.k-yamaguchi.com>

